

# 一般財団法人岡山県国際交流協会 令和4年度事業報告

## 1. 国際交流の推進に関する事業

### (1) 海外移住者関係団体活動支援事業〔支出額0千円〕

内 容 海外移住者の交流、若しくは移住者等と県民及び県内に在住する移住者等の家族との交流に貢献している関係団体に対し、活動支援を実施  
活動費交付 0件

### (2) 海外技術研修員等ネットワークづくり〔支出額23千円〕

内 容 帰国した研修員に向けて、岡山県や当協会の近況等を日本語・英語・中国語・ポルトガル語の4か国語でメールや郵送により情報発信した。

### (3) 留学生と県民との交流会(2回)〔支出額151千円〕

実施日 第1回 令和4年8月6日(土)  
第2回 令和4年12月10日(土)  
内 容 県内在住の留学生を迎え、出身国の紹介やクイズなどで県民と交流した。  
講 師 第1回 ベトナム、中国の留学生4名(参加者20名)  
第2回 インドネシア、ベトナム、中国の留学生5名(参加者30名)

### (4) 留学生等による国際理解学習支援プログラム〔支出額262千円〕

実施期間 令和4年7月～令和5年1月  
内 容 小学校側が企画した授業案に適した留学生等を講師として派遣し、出身地紹介、講師の提供する遊びやゲームで、児童と交流を図った。  
講 師 延14名(米国、スリランカ、中国、ベトナム、マレーシア、香港)  
実施校 6校

### (5) ワールド・エクササイズ〔支出額101千円/収入額11千円(共催負担金)〕

実施日 令和5年3月4日(土)  
内 容 県内在住の外国人と県民が、体操やアイスブレイクゲームなど、日本や世界のスポーツやレクリエーションを複数体験し、体を動かしながら交流した。  
参加者 29名  
共 催 岡山県日中懇話会

### (6) 外国人コンシェルジュによる楽しい居場所づくり事業〔支出額664千円〕

内 容 留学生がコンシェルジュとして事業企画・実施等を担当し、毎月1回程度「コンシェルジュのおしゃべりサロン」等の異文化理解のためのイベントを開催したほか、協会の他の事業やパートナーシップ団体のイベント等にも協力した。

## 2. 国際協力・貢献に関する事業

### (1) 国際貢献ローカル・トゥ・ローカル技術移転事業 [支出額 0 千円]

内 容 海外から、技術研修生を受け入れる。  
※新型コロナの影響で中止

### (2) 国際貢献NGO フェア [支出額 11 千円]

実施期間 令和4年10月6日(木)～10月26日(水)、令和5年1月12日(木)～2月22日(水)  
場 所 岡山国際交流センター 1階 ロビー  
内 容 NGO 団体が活動状況等をパネル展示等により紹介 (1 団体 1 週間)  
展示団体 9 団体  
主 催 (一財)岡山県国際交流協会  
共 催 (特活)岡山県国際団体協議会

### (3) 国際貢献・協力セミナー [支出額 186 千円/収入額 93 千円 (共催負担金) ]

実施日 令和4年10月1日(土)  
内 容 講演会「スポーツを通じて架けるボスニア・ヘルツェゴビナの小さな橋」  
講師 宮本 恒靖氏 (元プロサッカー選手、元サッカー日本代表主将)  
参加者 68 名  
共 催 岡山発国際貢献推進協議会  
後 援 (特活)岡山県国際団体協議会、JICA 中国

## 3. 国際理解に関する事業

### (1) 英語で話そう [支出額 95 千円]

実施日 令和4年8月20日(土)  
内 容 シヤキア・クルクジャンク氏 (英語講師) によるプレゼンテーションと英語表現ゲーム  
参加者 26 名  
対 象 日常英会話のできる方  
参加費 協会会員・外国人・高校生以下は無料、一般参加者は2,000 円

### (2) 地球市民講座 [支出額 108 千円]

実施日 令和4年11月26日(土)  
内 容 ・基調講演「海洋プラスチックごみの発生を減らせ！」  
藤原 健史氏 (岡山大学学術研究院環境生命科学学域教授)  
・講演「リサイクルとパートナーシップで守る『未来の豊かな自然環境』」  
小林 未侑氏 (藤クリーン株式会社経営企画部)  
・トークセッション  
藤原氏、小林氏、北脇 藍紗氏 (岡山県 JICA デスク)、県内学生  
参加者 36 名  
共 催 JICA 中国

(3) 外国語講座 (中国語・インドネシア語) [支出額 15 千円]

①中国語講座

場 所 岡山国際交流センター 6階 会議室 他  
実施日等 <入 門> 毎週土曜日 17時40分～19時10分  
<初 級> 毎週土曜日 19時20分～20時50分  
<中 級> 毎週日曜日 17時～18時30分  
<上 級 A> 毎週土曜日 10時～11時30分  
<上 級 B> 毎週日曜日 10時～11時30分  
実施回数・受講者数 <入 門> 延42回、延261名  
<初 級> 延42回、延174名  
<中 級> 延42回、延307名  
<上 級 A> 延42回、延249名  
<上 級 B> 延42回、延418名  
受 講 料(6か月間) テキスト代別 高校生以下 16,000円、協会会員 18,000円、  
一般 21,000円  
共 催 岡山県華僑華人総会

②インドネシア語講座

場 所 岡山国際交流センター 6階 会議室 他  
実施日等 <初 級> 毎週土曜日 13時～14時45分  
<中 級> 毎週日曜日 13時～14時45分  
実施回数・受講者数 <初 級> 延42回、延249名  
<中 級> 延42回、延203名  
受 講 料(1年間) テキスト代別 15,000円及び協会会員費2,000円  
共 催 岡山インドネシア友好協会

(4) 国際理解学習プラン講師派遣事業 [支出額 220 千円]

実施期間 令和4年9月～令和5年2月  
内 容 県内のNGO団体を小中高等学校(全県から公募)へ講師として派遣し、各校で各NGO  
作成の学習プランを実施  
派遣団体 ・日本ユニセフ協会 ・(特活)AMDA社会開発機構  
・(特活)岡山日本語センター ・岡山青年国際交流会  
実 施 校 小学校 3校(岡山市3)  
中学校 2校(倉敷市2)  
高等学校 1校(岡山市1)

(5) 図書資料室の運営 [支出額 2,620 千円]

【海外マガジン リサイクル週間】

実 施 日 令和4年11月14日(月)～26日(土)  
場 所 岡山国際交流センター 4階 図書資料室  
内 容 海外マガジン及び除籍図書のリサイクル(無料譲渡)  
利 用 者 延62名

(6) 韓国語講座〔支出額 280 千円／収入額 392 千円〕

実施日等 <入 門> 第 1・3 水曜日  
〔令和 4 年 5 月 25 日（水）～令和 5 年 3 月 1 日（水）〕  
19 時 20 分～20 時 30 分  
<初 級> 第 2・4 金曜日  
〔令和 4 年 5 月 11 日（水）～令和 5 年 3 月 8 日（水）〕  
19 時 20 分～20 時 30 分  
<会 話> 第 1・3 金曜日  
〔令和 4 年 5 月 27 日（金）～令和 5 年 3 月 3 日（金）〕  
18 時 30 分～17 時 40 分  
場 所 韓国語講座：岡山国際交流センター 4 階 図書資料室  
実施回数・受講者数  
<入 門> 全 20 回、延 168 名〔定員 15 名、申込者 15 名〕  
<初 級> 全 20 回、延 213 名〔定員 15 名、申込者 15 名〕  
<会 話> 全 20 回、延 208 名〔定員 15 名、申込者 15 名〕  
受 講 料 韓国語講座 協会会員 8,000 円、一般 10,000 円（テキスト代別）

(7) 親子で遊ぼう—Family Friendly Event—〔支出額 122 千円〕

内 容 多言語での絵本の読み聞かせやゲームやダンスで多文化交流をした。  
実 施 日 第 1 回：令和 4 年 6 月 18 日（土）  
第 2 回：令和 4 年 11 月 23 日（水・祝）

4. 外国人に対する情報提供等に関する事業

(1) 情報相談コーナーの運営（情報提供及び相談への対応）〔支出額 1,148 千円〕

内 容 生活相談、観光情報、日本語講座関連情報、ボランティア情報等  
相談件数 1,927 件〔日本人 1,354 件／外国人 573 件〕

(2) 外国人相談センターの運営〔支出額 1,458 千円〕

内 容 在留外国人への各種相談、情報提供を計 23 か国語（日本語を含む）で提供した。  
面接・電話・メールで受付し、適切な関連機関へ取り次いだ。  
相談件数 1,080 件  
法律相談 8 件  
相談員派遣 0 回

(3) 多言語相談事業〔支出額 838 千円〕

【多言語相談〔中国語・ポルトガル語・ベトナム語・タガログ語・韓国語〕（144 回/年）】

実 施 日 <中国語・ポルトガル語>  
毎月第 1・第 3 土曜日 9 時～13 時  
第 2・第 4 水曜日 13 時～17 時  
<ベトナム語>  
毎月第 1・第 3 土曜日 9 時～13 時  
<タガログ語>  
毎月第 3 木曜日 10 時～14 時

<韓国語>

毎月第4水曜日 13時～17時

場 所 岡山国際交流センター 1階 情報相談コーナー相談室 他  
内 容 県内在住の外国人を対象に生活情報の提供及び生活相談を、中国語・ポルトガル語・ベトナム語・タガログ語・韓国語の5言語で対応  
相談件数 延 46件  
[中国語 19件/ポルトガル語 16件/ベトナム語 6件/タガログ語 5件/韓国語 0件]

**【相談員スキルアップ研修】**

実 施 日 令和4年8月～令和5年3月（動画配信）  
内 容 1. 東京出入国在留管理局開催の一元的相談窓口等の相談員を対象とした研修会に係る動画（配信期間：令和4年8月19日（金）まで）  
① 「入管法の基礎知識について」  
② 「外国人キーパーソンから見た支援の在り方について」  
③ 「外国人の女性等の支援について」  
2. 厚生労働省 日本年金機構 「知っておきたい日本の年金制度」  
対 象 多言語相談員

**(4) 外国人のための無料法律相談（11回）〔支出額 328千円〕**

実 施 日 毎月第3土曜日（4月を除く）  
場 所 岡山国際交流センター 6階 多目的ルームA 等  
内 容 弁護士が対応  
・仕事上のトラブル、離婚、DV、住宅リフォーム、財産等についての相談  
相 談 者 延9名〔定員 各3名/月〕  
相談件数 延10件  
共 催 岡山弁護士会

**(5) 行政書士による出入国手続き等相談事業〔支出額 2千円〕**

実 施 日 毎月第1・第3土曜日  
場 所 岡山国際交流センター 1階 情報相談コーナー  
内 容 行政書士が出入国手続き等に関する相談に対応  
相 談 者 延25名〔日本人4名/外国人21名〕  
相談件数 24件  
共 催 おかやま申請取次行政書士連絡会

**(6) 多文化共生マップ〔支出額 227千円〕**

実施期間 令和4年4月～令和5年3月  
内 容 インターネットで提供されている地図情報サービスを利用して、多文化共生に必要な施設や団体等の多言語情報を地図上に掲載し、協会ホームページ上で情報を提供  
掲載言語 日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語で掲載  
掲載箇所 166箇所

**(7) 多言語による情報提供事業〔支出額5千円〕**

実施期間 令和4年4月～令和5年3月  
内 容 日常生活に必要な生活情報を簡潔にまとめた「外国人のための岡山生活情報ハンドブック」及び各団体のサイトを集めたリンク集「外国人のための生活情報」を更新し、協会ホームページから在住外国人に情報を提供  
掲載言語 英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語、スペイン語、インドネシア語

**(8) 岡山の魅力発信事業〔支出額1,024千円〕**

実施期間 令和4年5月～令和5年3月  
内 容 県内在住外国人等が取材した、おかやまのイチ押し情報を掲載。サイト上のジャンルは「観光」「グルメ」「イベント」「温泉」など  
実 績 年間132記事掲載  
アクセス総計：13,850件

**(9) SNSを活用した情報発信事業〔支出額97千円〕**

内 容 関係者のニーズを踏まえた適切な情報収集や関係団体との情報共有のほか、ネットワーク強化、当協会の顧客である外国人や県民に有益な情報を提供

**5. 多文化共生社会実現に関する事業**

**(1) 日本語講座〔支出額1,134千円〕**

実施日 火曜日 10時～11時40分（入門～中級）〔延42回、延340名〕  
〃 18時30分～20時10分（入門～中級）〔延44回、延285名〕  
水曜日 10時～11時40分（入門～中級）〔延44回、延313名〕  
〃 18時30分～20時10分（入門～中級）〔延44回、延361名〕  
木曜日 10時～11時40分（入門～中級）〔延42回、延257名〕  
金曜日 10時～11時40分（入門～中級）〔延43回、延450名〕  
土曜日 15時10分～16時50分（入門～中級）〔延43回、延408名〕  
場 所 岡山国際交流センター 6階 会議室 他  
対 象 者 小学生以上の県内在住外国人  
講 師 (協)岡山日本語センター(OJC)、岡山日本語教師ネットワーク(O NN)のボランティア講師  
受講料 無料（ジャパニーズクラス会員に入会が必要）  
受講者数 延2,414名〔延302回〕

**(2) 日本語ボランティアスキルアップ事業〔支出額101千円〕（100,258円）**

実施日 令和4年11月23日（土）  
場 所 岡山国際交流センター 5階 会議室  
内 容 県内で日本語教育に携わる者が、各地域で行われている日本語教室の現況や課題について情報共有し、悩みや問題点、何が必要かについて話し合うとともに、参加者同士が顔の見える関係となり、互いの連携を強化した。  
対 象 県内で日本語ボランティア活動をしている方等  
参加者 参加人数17名

**(3) 日本語教室開設・活動支援事業〔支出額 66 千円〕**

実施期間 令和4年5月～令和5年2月

内 容 日本語教室の開設又は日本語教室の質的向上や拡充を行うグループ、個人を支援する。(助成金の交付、教室開設支援サポーターの派遣、教室見学の助成など)

交付件数 2件

**(4) 日本語学習支援事業〔支出額 42 千円〕**

内 容 日本語教材の貸出

場 所 岡山国際交流センター 4階 図書資料室

貸出対象 日本語教師ボランティア、子ども日本語学習サポーター

事業内容 日本語学習リソースコーナーの運営、図書資料の購入及び貸出業務

**(5) 日本語教育推進事業〔支出額 168 千円〕**

①日本語教育推進研究会の開催

実施日 令和4年6月29日(水)、令和4年9月22日(木)、令和5年2月14日(火)

内 容 日本語教室調査結果報告、学習者アンケート報告、日本語教室視察報告、国内の日本語教育施策の動向、在留外国人の状況等

参加者 学識経験者、地域日本語教育支援者等

**(6) 地域共生サポーター養成・研修事業〔支出額 136 千円〕**

①養成講座

実施日 令和4年11月12日(土)

内 容 ①報告「地域共生サポーター制度と役割について」

今川 博晶氏 (岡山県県民生活部国際課 主幹)

②講演「人は地域の財産～誰もが活躍できる多文化共生社会の実現～」

堀 永乃氏 (一般社団法人グローバル人財サポート浜松代表理事)

③事例発表1 地域における外国にルーツを持つ親子に対する教育支援の取組み  
—「週末エウレカ」活動の実践報告—

謝 芯怡氏 (週末エウレカ/岡山大学大学院)

④事例発表2 岡山県国際交流協会のボランティア活動

谷口由美氏、平波英子氏 (協会ボランティア)

対 象 多文化共生や外国人支援に関心のある方

参加者 19名

**(7) 岡山県地域国際化推進団体連絡協議会〔支出額 48 千円〕**

実施日 令和4年9月22日(木) 13時30分～15時30分

場 所 岡山国際交流センター 7階 多目的ホール

内 容 会議(総会)及び構成団体の資質向上に繋がる研修会を実施  
会議(総会)

① 副会長の選任について

② R4年度(一財)岡山県国際交流協会の事業について

③ 日本語教育について

研修会

「島根県における地域日本語教育の体制整備について」

公益財団法人 しまね国際センター 多文化共生推進課長 仙田 武司氏

対 象 岡山県地域国際化推進団体連絡協議会の構成 16 団体および各市町村職員  
参加者 14 名

**(8) 多文化共生コミュニケーションサポーター派遣事業 [支出額 158 千円]**

①行政窓口・学校等における外国人と日本人関係者のコミュニケーションを通訳ボランティアとして支援するため、語学レベルの高い人を「多文化共生コミュニケーションサポーター」として登録

登録者 52 名 (英語 21 名、中国語 18 名、ポルトガル語 5 名、ベトナム語 3 名、  
タガログ語 2 名、フランス語 1 名、スペイン語 1 名、インドネシア語 1 名)

②学校・行政窓口等からの申請を受け、通訳ボランティアを派遣

実施期間 令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月

派遣件数 6 件

内 容 一般 6 件

③多文化共生コミュニケーションサポーターを対象とした研修会

実施日 令和 5 年 2 月 23 日 (木・祝) 午前/午後

内 容 午前：コミュニティ通訳基礎  
午後：通訳倫理と介入行為について

講師 飯田 奈美子氏

(立命館大学 衣笠総合研究機構 専門研究員、  
元京都市福祉事務所中国帰国者支援相談員 (中国語通訳)、社会福祉士)

対 象 多文化共生コミュニケーションサポーター登録者及び登録希望者

参加者 ①2 月 23 日 (木・祝) 午前：10 名

②2 月 23 日 (木・祝) 午後：9 名

**(9) 子ども日本語学習サポーター事業 [支出額 1,180 千円]**

①県内小・中学校等からの依頼を受け「子ども日本語学習サポーター」を派遣し、外国にルーツを持つ児童・生徒等の日本語学習を支援する。

実施期間 令和 4 年 5 月～令和 5 年 2 月

派遣件数 18 校 (小学校 12 校、中学校 6 校)

内 容 放課後の日本語学習支援等

活動回数 延 258 回

②研修会の開催

実施日 令和 4 年 8 月 27 日 (土)

対 象 子ども日本語学習サポーター登録者、日本語指導者など

内 容 ①講演「子ども日本語学習支援の実践～できた！を引き出す指導をめざして～」

内田 雅子氏 (公益社団法人国際日本語普及協会所属日本語講師)

②ワークショップ「指導の全体 (10 回) と 1 回分それぞれのプランの立て方」

④ 交流会 講師と参加者同士で情報共有等を通して交流

参加者 26 名

(10) 日本文化紹介事業 [支出額 175 千円]

実施日 令和4年7月9日(土) 10:00~12:00  
内 容 在住外国人と日本人参加者が集い、生け花体験や備中神楽鑑賞・体験で交流し理解を深めた。  
対 象 外国人、一般県民  
参加者 25名

(11) 「やさしい日本語」の普及事業 [支出額 119 千円]

実施日 令和5年2月11日(土)  
内 容 講義『「やさしい日本語」の基礎と活用事例』  
花岡 正義氏(「やさしい日本語」有志の会 代表)  
対 象 日本語ボランティア、学校教諭、多文化共生コミュニケーションサポーター、地域共生サポーター、やさしい日本語に関心のある者等  
参加者 38名

6. NGO・NPO・ボランティアの育成・支援に関する事業

(1) ボランティア登録制度の運営 [支出額 249 千円]

【国際ボランティア人材バンクの管理運営】

内 容 国際ボランティア(通訳・翻訳、ホームステイ・ホームビジット受入、日本語指導、協会サポーター、IT等9分野)の登録、ボランティア紹介等

登録者 延360名(分野別登録者の計)

活動実績 延99名

- ・通訳・翻訳ボランティア 延60名  
(英語23名、中国語(簡体字)11名、中国語(繁体字)3名、韓国語3名、ベトナム語11名、ポルトガル語5名、タガログ語1名、
- ・スペイン語2名、インドネシア語1名)
- ・ホームステイ受入 延0家庭
- ・ホームビジット受入 延0家庭
- ・日本文化紹介 延1名
- ・外国紹介 延5名
- ・協会サポーター 延28名
- ・IT 延5名
- ・日本語指導ボランティア 延1,447名
- ・協会ボランティア 情報相談コーナー 延188名
- ・協会ボランティア 図書資料室 延460名

【ボランティア交流会】

実施日 令和5年3月4日(土) 10時30分~12時15分

内 容 ・登録ボランティアによる活動報告・ワークショップ

① 日本文化紹介ボランティア 田中朋子氏「コーヒーセミナー」

② 図書資料室ボランティア 内藤洋子氏「しおり作り体験」

③ 外国紹介ボランティア リー・シュー・チン氏、ゴー・ハイ・イエン氏  
「東南アジアあるある」

・トークタイム

対 象 協会のボランティア登録者、新規登録希望者

参加者 33名

**(2) 災害時多言語支援センター設置事業〔支出額 548 千円/収入額 11 千円〕**

内 容 ①災害時の外国人支援のために、岡山県災害時多言語支援センターの設置・運営の手順を具体的に書いた「設置・運営マニュアル（実務者用）」をもとに、職員等を対象にした研修訓練を実施  
②災害時多言語支援センター運営に必要な物品、備蓄品を整備

場 所 岡山国際交流センター 1階情報コーナー ほか

実施日 令和5年1月22日（日）10時30分～16時30分

参加者 33名（講師1名、協会職員11名、県職員10名、岡山市職員6名、倉敷市職員1名、多文化共生マネージャー4名）

**(3) 災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）研修事業〔支出額 245 千円〕**

実施日 令和5年2月23日（木・祝）13時30分～16時

参加費 無料

対 象 ・災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）登録者  
・外国語通訳・翻訳の知識及び経験を有する人

主 催 （一財）岡山県国際交流協会

参加者 42名

共 催 岡山県、岡山市、倉敷市

内 容 ・県災害救援専門ボランティア（通訳・翻訳）制度説明（岡山県県民生活部国際課）  
・講義「災害時の外国人支援」、ワークショップ「やってみよう！災害情報の翻訳」（（一社）多文化社会専門職機構理事、（一社）多文化共生コスモ越谷 理事 山浦 育子氏）

**(4) NGO 団体の運営助成事業〔支出額 100 千円〕**

実施期間 令和4年4月～令和5年2月

内 容 NGO等の活動を支援するため、(特)岡山県国際団体協議会に助成金を交付

**(5) NGO の活性化支援事業〔支出額 132 千円〕**

実施期間 令和4年4月～令和5年3月

内 容 NGO団体を支援し、地域の国際交流・協力活動等の活性化を図るため、活動の一部を助成。1件につき上限5万円

助成団体 3団体

**7. 岡山国際交流センターの管理運営**

**(1) センターの施設及び設備の管理**

**(2) 岡山国際交流センター貸会議室利用促進事業〔支出額 132 千円〕**

内 容 ・貸出用PR用パンフレットの修正及び再版  
・ホームページ、SNS関連の新たな利用促進方法の検討、実施

**(3) 岡山国際交流センター ホームページの運用〔支出額 53 千円〕**

ホームページを利用して、センターと協会の事業を紹介するとともに、岡山国際交流センターの貸施設などの情報を提供する。

## 8. その他

### (1) 会報誌「おこやま国際交流」の発行 [支出額 795 千円]

会報誌「おこやま国際交流」を年4回発行(10頁/各号1,500部)

### (2) 協会ホームページの運用 [支出額 1,071 千円]

協会のイベント、国際交流・国際理解、外国人支援等の情報を提供

年間ページビュー数(令和4年度)延 67,503件

年間新規ユーザー数(令和4年度)延 18,817件

### (3) 会員の状況 [支出額 58 千円/収入額 1,034 千円]

正会員(令和5年3月31日現在)

①個人会員	212名	(会費	年額	2,000円)
②団体会員	32団体	(会費	年額	10,000円)
③賛助会員	4団体	(会費	年額	30,000円)
ジャパニーズクラス会員	130名	(会費	年額	2,000円)